

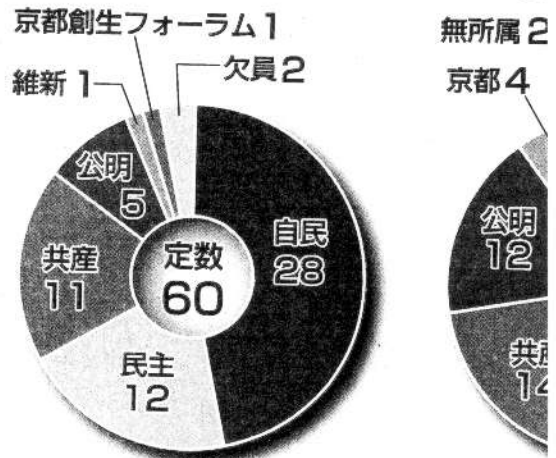
なぜなに 地方議会

6、京都市議会には5の会派がある。会派名も府議会や京都市議会は政党名を冠しているが、市町議会には独自の名前が多い。全会派名を見比べると、地名のほか、「新」や「政」「風」「市民」が好んで使われているようだ。

議員にとっては「議会や行政を動かす影響力が高まる」(府議)利点がある。府議会では4人以上が所属

議会の会派構成

京都府議会



議会運営効率

が、会派に所属していない議員は1人当たり40万円。会派と議員個人分をどう割り振るかは各府議団で異なる。自民、民主、公明各党の府議団はいずれも会派14万円、議員40万円だが、共産党府議団は会派48万円、議員6万円。お金のやりくりにも会派の個性が透けて見える。

(笹井勇佑)

(毎週月曜日に掲載します)

高浜原発事故備え訓練

宮津、伊根住民 避難手順など確認

関西電力高浜原発(福井県高浜町)での事故に備え、避難の手順や経路を確認する訓練が25日、宮津市と京都府伊根町の住民を対象に行われた。研修も併せて開かれ、原子力防災のあり方や日常の備えについて学んだ。

訓練は、府と丹後2市2町が合同で実施。同原発の事故で放射性物質が拡散、

30キロ圏内の住民に屋内待避と避難指示が発令された、と想定した。

宮津市では、市全域から自治会長ら約70人が参加。住民は、市職員から電話連絡を受けて市内2カ所に集合し、避難中継所に設定された京都府与謝野町四辻の施設までバスで移動。施設入り口で体の表面に放射性物質が付着していないか調べらる「ゲートモニタ」をくぐり、検査を受けた。

研修では三澤毅・京都大



ゲートモニタをくぐり、検査を受ける参加者たち(京都府与謝野町四辻・野田川わくばる)

からの備えを呼び掛けた」と話した。

伊根町の訓練には約40人が参加した。(近藤大介)

川内原発再稼働 反対集会に300人

鹿兒島

鹿兒島県の反原発団体は25日、九州電力川内原発同県薩摩川内市の再稼働に反対する全国集会を鹿兒島市で開いた。参加者は「民意は再稼働に反対だ。相手を九電に絞り、訴えよう」と拳を突き上げた。

実行委員会によると、約3千人が参加したといい、集会后に市内をデモ行進し

阪神大震災から20年が経過したのを機に、神戸市中央区の神戸中華同文学校で25日、国際成人式が初めて開かれた。15カ国から26人

川内原発については、地元の薩摩川内市と県が昨年11月までに再稼働に同意し、残りの手続きが済めば4月以降に再稼働する見通し。

再稼働に反対する大規模な集会は地元同意後初めてとなり、反原発・かこしまネットの向原祥隆代表は「避難計画は体をなしておらず、再稼働は絶対に許せない」と強調。九電に対し原発から半径30キロ圏の9市町で住民説明会の開催を求めた。長崎市から駆けつけ、デモに加わった無職井上昭八郎さん(68)は「安倍政権には民意を聞いてほしい。原発を無くし、安心して暮らしたい」と話した。

琵琶湖の景色 楽しんでラン

レイクサイドマラソン びわ湖レイクサイドマ

駐日大使に京アピール

開票作業続く

職19人、新人6人、元職2人の計27人(無所属19人、